

2023年 Event Information

中学校土曜説明会 各日とも全体会 10:00～11:30

全体説明会実施後に、国際コースミニ説明会、施設見学があります。

5/27(土) 6/3(土) 6/17(土) 6/24(土)
7/15(土) 10/7(土) 10/14(土) 10/28(土)
11/11(土) 11/25(土) 1/13(土)

中学校平日説明会 各日とも全体会 10:00～11:30

全体説明会実施後に、国際コース相談会、施設見学があります。

9/5(火) 9/29(金) 10/20(金) 11/2(木)
11/16(木) 12/19(火)

中学校オープンスクール

詳細については後日ホームページでご確認ください。

7/23(日) 9:00～11:30／13:00～15:30 午前・午後の入れ替え制

国際コース説明会＆授業体験

全体説明会後に、授業体験と施設見学があります。

7/30(日) 13:30～16:00

※学校説明会等の日程・内容は変更になる可能性があります。
予めご了承ください。変更になる場合は、ホームページにて
ご連絡いたします。

説明会のお申し込みはこちら ホームページ、または二次元コード
からご予約のうえ、ご来校ください。



Access

所在地・周辺マップ

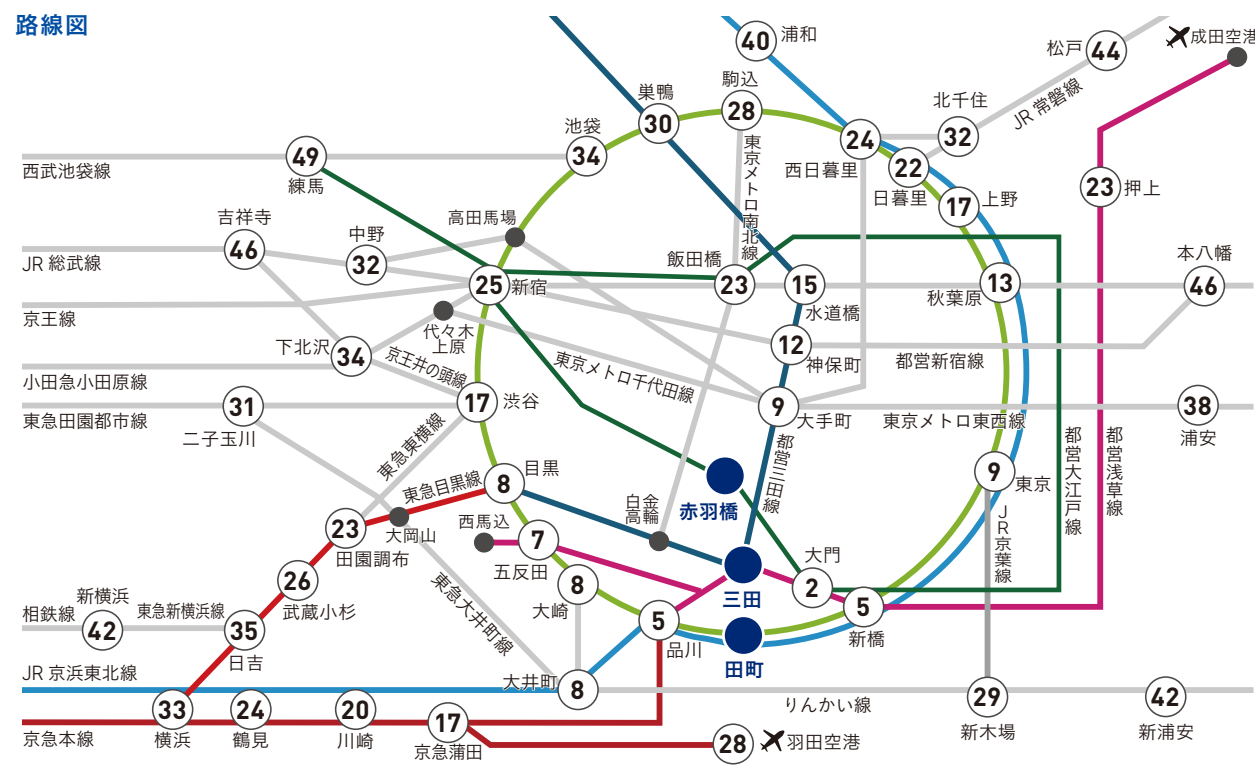


小学生のみなさんへ

2024年度入試

芝
国際
挑戦 行動 突破
そして貢献へ

路線図



●JR山手線・京浜東北線「田町駅」徒歩5分 ●都営浅草線・三田線「三田駅」徒歩2分 ●都営大江戸線「赤羽橋駅」徒歩10分

※路線図内の時間は、平日の午前8:00に「JR田町駅」「地下鉄三田駅」「地下鉄赤羽橋駅」のいずれかに到着する時間の目安です。

芝国際中学校・高等学校

〒108-0014 東京都港区芝4-1-30
TEL:03-3451-0912 FAX:03-3451-0902

芝国際中学校・高等学校
ホームページはこちら



芝国際中学校・高等学校

社会と未来に貢献できる人になる

We will contribute to future society

- P.5 ハーバード流 対話形式授業
- P.10 STEAM教育
- P.10 データサイエンス・AI教育
- P.4アントレプレナーシップ
(起業家精神)教育
- P.4 Critical &
Design Thinking

世界で活躍する
力を育てる
**世界標準の
学び**

教育理念

人の中なる
人となれ

挑戦

行動

突破

貢献

目指す進路を
実現する
**確かな
学力**

- P.6 チェック&フォローシステム
- P.6 カリキュラム
- P.6 芝国際塾・芝国際予備校
- P.6 動画学習支援
- P.12 カンファレンス



理想の社会を 生徒が創る

Students create their own environment

本校が目指す教育のゴールは、
理想の社会を生徒が創ることです。
AIやChatGPTなど科学技術の進歩によって
社会もどんどん変化していきます。
進化する科学技術に振り回されるのではなく、
むしろそれらを使いこなしながら、人類と地球全体の幸せに
貢献するために何ができるかへ挑戦していきます。

3つのステップで、実社会の課題に挑戦する



課題を発見し、解決へ導く力を育む

課題を見つけ、誰かの役に立つ経験から
「貢献」の視点を育む探究学習

探究学習の第1ステップは、いわばアントレプレナーシップ(起業家精神)の土台づくりです。中学では「私を変えたい社会の景色を探そう」をテーマに、それぞれ身近な社会課題を見つけ、自分たちにできることは何かを考えます。そうすることで、どんなに大きな社会課題でも分解して考えれば解決できる方法があることを体験してもらいます。

Focus!

Critical & Design Thinkingを学ぶ

本校では、探究学習をはじめ、各教科のさまざまな場面において、Critical & Design Thinkingを学びます。マンドラチャートやマインドマップ、ブレインストーミング、KJ法、シックスハットといったいくつかの「考える手法」で思考を整理。クラスメイトと意見を交わしながら課題を解決する経験を積み上げていきます。



プロジェクトを立ち上げ、やり抜く

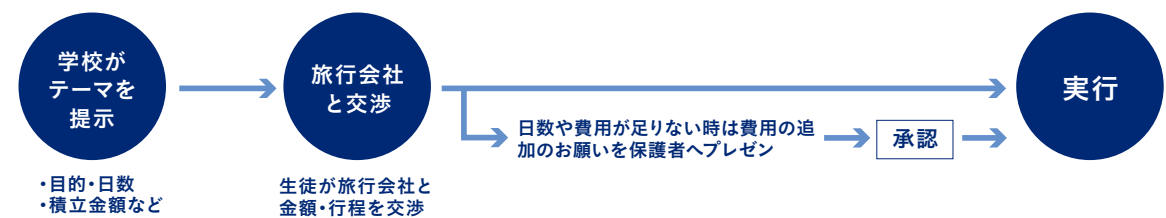
こんなことまで生徒主体!?
自分たちで創る修学旅行

探究学習の第2ステップとしてチャレンジするのが生徒主体で創る「修学旅行」です。3年生秋の修学旅行までの間、提示された旅のテーマ・日数・費用をもとに行き先を自分たちで企画し、旅行会社と交渉。'23年度は修学旅行のテーマを「平和に貢献できる活動をする」に決定。1年生で平和と貢献について学び、2年生ではみんなが考える「平和に貢献する活動」はどこに行ったらできるかを具体的に検討。自分たちで創り上げるからこそ、思い出深い旅行となります。

Focus!

文化祭も体育祭も、競技ルールだって 生徒の手で創っていく学校

開校したばかりの本校は、生徒と創る学校です。行事などを立ち上げていく中で「できない」ではなく「どうしたらできるか」を考え、仲間と意見を交換し、次の段階に進む。学校生活の中でこうした経験を積むことで、将来より良い社会や人生を切り拓いていける力を養っていきます。



実社会で通用する起業家精神を育む

「自分にもできる」その気持ちが
アントレプレナーシップの土台に

探究学習の第3ステップは、高校からマーケティングを学び、起業を目標に学習します。さまざまな起業の成功例に触れることで、自分にもできるという自己肯定感を高め、チャレンジ精神を向上。さらには「貢献」というゴールに向かって、社会に必要とされるサービスや商品を生み出せる力を育みます。

アントレプレナーシップを育む学びの全体像





解なき問いに挑む際、誤った知識では最適解を導き出すことができません。
インタラクティブな授業を主としながら、正確な知識のインプットをフォローします。

世界で活躍する力を育てる

自ら学ぶ姿勢を育む スクールルーブリック

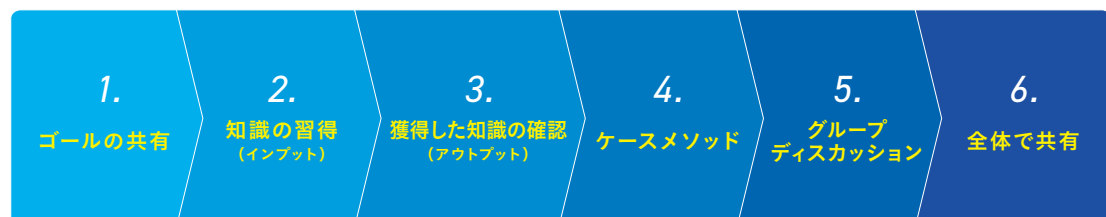
「スクールルーブリック」をもとに各教科の評価軸を設定し、生徒と教員が授業のゴールを共有。目的意識を持って学ぶ習慣を身につけます。思考力・表現力などは、評価の根拠を言葉で明示し、学びへのモチベーションを継続させます。

芝国際中高のスクールルーブリック

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	他者・多者との協働 他者の行動の変容と貢献
第3段階	獲得した知識・技能を使って 論の発展に寄与する	新慣習 自ら提起した慣習を推進できる	世界・宇宙 社会を越えて、世の中に行動の 変容を起こすことができる
第2段階	知識・技能を獲得＝ 知識・技能が使える	脱慣習 これまでの議論から、自ら新たな 提起ができる	社会 隣人を越えて、社会に行動の 変容を促すことができる
第1段階	知識・技能を理解	慣習 これまで議論されてきた内容を 踏まえている	隣人 身近な隣人に行動の変容を促す ことができる

未来の問題を解決する力を身につける ハーバード流 対話形式授業

通常授業では、ハーバード大学の「白熱教室」で用いられているメソッドを採用。得た知識をどのように使うか、知識を活かしてどう行動するかが、授業のゴールです。



「世界標準の学び」 A global standard of learning

「確かな学力」 Sound academic ability

目指す進路を実現する

知識・技能を定着させる チェック&フォロー体制

	月	火	水	木	金	土
8:15 ～ 8:30	朝読書など	Check 英	朝読書など	Check 国	朝読書など	Check 数
15:15 ～ 15:30	数 Follow	終礼・清掃	英 Follow	終礼・清掃	国 Follow	特別講座 部活
16:00	終礼・清掃		終礼・清掃		終礼・清掃	
16:15 ～	部活動(～18:00) 芝国際塾(中学)・芝国際予備校(高校)					

「わかったつもり」と「実際にできる」をしっかり区別する学習システム。授業前のチェックと放課後のフォローを徹底する芝国際だからこそ、弱点をつくらないプログラムで安定した成績を支えます。

1～6限で確実に教科力を定着させる充実のコマ数 主要5教科のカリキュラム

授業の中でしっかりと学力を養成できるよう、授業コマ数を設定。英語は標準を上回るコマ数で英語力強化を図ります。

英語のコマ数

標準
4時間

芝国際では

7時間

主要5教科の週当たり時間(コマ)数					
	英語	数学	国語	理科	社会
1年	7	5	5	4	3
2年	7	5	5	4	3
3年	7	5	5	4	4
合計	21	15	15	12	10

1日当たりの授業コマ数:50分×6時限(土曜日は4時限)

芝国際教員が教えるので、進捗度が共有できる！ 放課後サポート

芝国際塾(中学) ※希望者のみ
自習室:15:45～18:00 授業:16:00～16:50

対面授業と自習サポートの2段階で行う放課後の学習サポートです。授業の補習ではなく、中学から大学受験を意識して、習ったことを応用する力をつけることが目的です。週2回同じ授業を開講することで、部活動と両立できる仕組みをつくっています。

芝国際予備校(高校) ※希望者のみ
自習室:15:45～20:10 授業:18:20～19:10 / 19:20～20:10

最難関国公立大・私立大を目標とする生徒を対象に、大学の過去問題を取り入れた授業を行います。1～6限の授業と放課後の予備校で受験までを完結させていくことが本校の方針です。

東大・早稲田・シニアチューター

東大生、早稲田生、シニアのチューターが交代で常駐。勉強のサポートはもちろん、ロールモデルが近くにいることで、学びへの意欲が高まります。

スタディサプリ(授業動画)

1～6限の授業の不明点や、自分のペースで先に進みたい分野は、授業動画で復習・予習を行います。確認テストがあるので、理解度チェックにも役立ちます。

Studyplus(スタディプラス)

1～6限の授業や芝国際塾・芝国際予備校の学習内容を記録し、一人ひとりの学習状況や学習習慣を把握。教員と生徒のコミュニケーションツールとしても活用しています。



真の国際人とは、自分の幸せはもちろん、
さまざまな人や生きとし生けるもの全てと協働・共生することで
身近な人から世界の幸せにまで貢献できる人だと考えています。
6年間で一度は海外に行き、世界を感じてほしいと、
研修・留学のチャンスを豊富に用意しています。

Connected to the wider world

そして世界へ

違いを認め合い、共生を学ぶ コスモ(心の教育)

本校には、性別・国籍・育った環境などさまざまな背景を持った生徒が集まっています。地球上にはさまざまな価値観のもとで育ち、異なる考えを持つ人々がいるから、自分と他者が違うのは当たり前。そんな当たり前を理解し尊重しながら、共に行動するにはどうすれば良いのかを考えていくのが「コスモ」の学びです。

Focus!

コスモの学びで大切にしている5つのポイント

- 1 協調性やコミュニケーション能力など想像(創造)力を総動員し互いの心に触れる。
- 2 ひとつの課題を多面的、多角的、批判的に考え、異なる視点や立場に触れる。
- 3 異なる意見のベースにある歴史的背景や社会的制度まで遡って考え、相手を理解する。
- 4 他者との意見交換を通して、答えはひとつではないことを知る。
- 5 違いを認め合い、一緒に行動するにはどうしたら良いかを模索する。

グローバル教育

芝国際流グローバル教育とは？

本校のグローバル教育は「多様な考え方や価値観を理解する」ことに重きを置いています。さまざまな国に行くことや、語学力を身につけることだけが最終目標ではありません。本校では、自分の目で見て感じる機会を多く設けることによって、自ら行動を起こすことのできる生徒を育てます。

POINT

- ① コスモ(心の教育)を基盤に、多様な考え方や価値観を知る
- ② 探究活動やアントレプレナーシップ教育で学びを深めたうえで現地を訪れ、実社会での取り組みを体感する
- ③ 多くの人と話し、共通点や相違点を知り、文化を学び相手を受け入れる



外国人教員も多数在籍。日常的に英語に触れられる環境

本校には、常勤の外国人教員も多数在籍しており、授業以外でも、校内ですれ違った教員と生徒が英語でコミュニケーションを取る姿が見られます。日々の学校生活の中で“みんな違って当たり前”ことと同時に“みんな同じ人間である”ということを感じ、外国人教員と話すことへの壁がなくなっていく。異なる文化・社会・宗教・環境のもとで育ってきた教員の視点に触れることも、生徒たちにとって思考を深め、気づきを得る貴重な経験となります。

次の行動へのステップとなる 海外留学プログラム

海外修学旅行(高2)【全員】

修学旅行に向けて探究学習やアントレプレナーシップ教育で学びを深めていくため、言語習得や観光だけで終わらず、学びをどのように未来につなげるかを考える大きなきっかけとなります。

訪問地: サンフランシスコ
(スタンフォード大学、Google本社、Apple本社、ヨセミテ国立公園)
期 間: 1週間



Focus!

修学旅行プラスプログラム【希望制】

修学旅行後、現地の高校生や大学生と共に学ぶ研修プログラムに希望制で参加可能です。

- ・STEM Camp(サンフランシスコ/2週間)
- ・UBC FGL Camp(カナダ・バンクーバー/4週間)
- ・バンクーバー Camp(カナダ・バンクーバー/2週間)
- ・トロント Camp(カナダ・トロント/2週間)
- ・SFU 語学研修(カナダ・バンクーバー/4週間)
- ・トロント語学研修(カナダ・トロント/4週間) ※2023入学生実績

海外研修【希望制】 ※2023入学生実績

- タスマニア研修・ターム留学(オーストラリア・タスマニア)
研修実施時期: 中学3年・高校1年(3週間)
ターム留学実施時期: 高校1年・高校2年(10週間)
- ニュージーランドターム留学(ニュージーランド・オークランド)
実施時期: 高校1年・高校2年(10週間)
- SDGs研修(カンボジア予定)
実施時期: 中学3年・高校1年・高校2年(1週間)
- セブ英語合宿(フィリピン・セブ)
実施時期: 中学3年・高校1年(2週間)

プログラム例

1. アカデミック研修

名門スタンフォード大学を訪問。
海外大学の雰囲気を感じ取り、大学の選択肢を広げます。

2. 企業訪問

Google本社やApple本社を見学。社員との交流やテック体験も予定しています。

3. 異文化体験

サンフランシスコを代表する場所を訪れ、日本との文化の違いを実感します。
※ゴールデンゲートブリッジ・フィッシャーマンズワーフ・カリフォルニア科学アカデミー他への訪問を予定



※各プログラムは、世界情勢により変更になる可能性があります。

News

タスマニア州政府国際教育課(GETI)と『教育連携に関する覚書』を締結

国際教育における協力関係を強化するため、学校としては国内唯一、GETIと覚書を締結しました。生徒や教員、学校職員のグローバルコンピテンシーの育成強化に寄与するプログラム開発や、短期カリキュラム、語学研修、異文化体験などにおいて連携していきます。



タスマニア州政府国際教育課との調印式



そして未来へ

With the future in mind

「未来」はすぐそこにある世界です。

みなさんが大人になる数年後は、間違いなく未来です。

AIやChatGPT、宇宙など、今は特別なことも、

数年後には当たり前になっていることがたくさんあります。

だから本校の「未来」への学習は、常に最先端でいるのです。

エンジニアカルチャーと学び合い

本校では、一人一台のICT機器やネットワーク環境を整備。学校を通して全員がデバイスPCを持ち、1年生から授業の中でPCを日常的に使うことでPCの扱いに慣れていきます。教科書通りに取り組むのではなく、得た知識をもとに自分でチャレンジ。疑問や失敗にぶつかったら、クラスメイト同士で教え合いながら解決していきます。このように思考する時間を繰り返し、自分の力にしていける体験を本校では「エンジニアカルチャー」と呼んでいます。自分の挑戦したいと思うことを見つけ、行動するためのスキルを段階的に高め、突破できるマインドを養成する。知識を得るだけで完結しない、10年後の働く姿を見据えた「自走心」を育むのが、本校のICT教育の特徴です。



文理融合のデータサイエンス

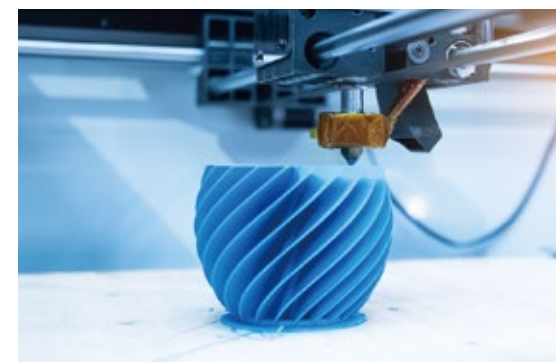
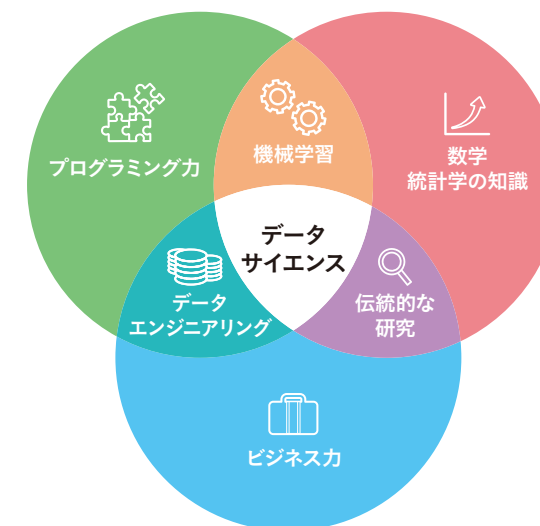
テクノロジーを基盤とするSTEAM教育

本校では文系・理系の枠にとらわれない、AIやビッグデータといった科学技術のリテラシーを身につけ、データサイエンスを習得する文理融合の学びを実践しています。また、あらゆる方向に対してテクノロジーをベースにしたSTEAM教育を展開します。今、地球上はまさにデジタルワールド。さまざまな分野の発展はインターネットの存在なくして実現していません。だからこそ、まずはテクノロジーを身につけることが世界標準の学びにつながると考えます。数学もサイエンスも、アートの分野もテクノロジーによって可能になることが格段に増えます。

Focus!

実社会と共通のツールや題材で学ぶ

本校のSTEAM教育で特に重視しているのは、実社会と同じツールを使って学ぶということです。学習用のツールをいくら使いこなせても実社会では活用できません。そのため本校ではExcelをはじめ、実社会で使われているツールを採用。売上データを題材に分析するなど、常に社会課題と紐付けながら学習していきます。



生徒の好奇心を育む

最先端の技術と機会が充実

校舎の共有スペースに生徒が自由に使うことができる3Dプリンターを設置するなど、最先端の技術に触れ、チャレンジできる環境が充実。誰かが生み出すのを待つのではなく、自分で挑戦・行動・突破する楽しさを知る。それが生徒の好奇心が芽生える第一歩となり、イノベーションを起こす情熱が生まれます。社会への貢献とは、言い換えれば人々が幸せに暮らすためのものを“生み出す”ということ。本校ではSTEAM教育を通して、全てのイノベーションの始まりとなる「好奇心」を育てていきます。

Focus!

スーパーティーチャーを迎え、ロボットづくりや宇宙産業の学びにチャレンジ

生徒たちにSTEAM教育の最先端を体験してもらうため、科学とロボット教育の第一人者 北原達正先生をスーパーティーチャーに迎え、夏の特別講座を用意しています。学んだことを活かして実際にロボットを動かすなどの机上の学びだけでは得られない体験は、生徒たちの好奇心を加速させます。また、国内の中高教育では珍しい、AIバイリンガル教育を先導する石角友愛先生が開発する、AIとデータサイエンスの授業を受講できます。



北原達正先生



石角友愛先生

ICT教育の流れ

STEP 1

生徒たちに「エンジニアカルチャー」の種を植える

Excelに触れるところからスタート。さまざまな関数や機能を使って取得した情報を分析し、可視化する力を身につけます。

STEP 2

Adobeツールを用いた実践

PCを使ってできることが増えてきます。そこで第2ステップとしてAdobeツールを用いて画像や動画の編集をするなど、実践的にチャレンジする機会を増やしていきます。

STEP 3

プログラミングを使ってやってみることにチャレンジ

より自由度を持たせ、簡単なゲームアプリやホームページなど、ひとつのものを最後まで作りきることに挑戦します。

夢の実現

Realizing our dreams



夢の実現は、中学生の段階からスタートします。

日頃の深い学びの積み重ねで、進路実現力を育みます。

希望する進路に挑戦できる力を身につけ、目標に向かって行動し、突破すること。

それが、夢の実現につながるステップとなります。

2024年度募集コース

中学校の段階から将来を見据え、一人ひとりの夢を実現に導く2つのコース。知識をインプットだけでなく、得た知識を活用して世界・社会に貢献できる人材育成を目指します。

本科 コース	心の教育(教科コスモ)とSTEAM教育、世界標準の教育をバランス良く行います。大学入試では文理選択はありますが、教育内容としては文系脳も理系脳も育成していきます。 国公立大学、早稲田・慶應・上智・東京理科大・ICU・医学部・海外大学などを目指します。
国際 ADVANCED コース	十分な英語力があり、さまざまなバックボーンを持つ生徒が対象のコースです。授業のうち、英語・数学・理科・社会は英語で行います。担任はネイティブと日本人とのダブル担任制度となるので、クラス運営は英語です。大学進学は海外大学や国内の英語を中心とした入試を持つ難関・最難関大学を想定しています。

進路・進学指導の3つの方針



全国レベルの模試で学習成果を測る

本校では、模試も意識して日頃の授業を行います。その結果で学習成果を測ることや、全国レベルの自分の立ち位置を知ることが目的です。一般的な試験期間に集中して勉強するのではなく、日頃から学びの定着を重視することで、幅広い進路の実現を目指します。



担任と進路指導担当が一体となる

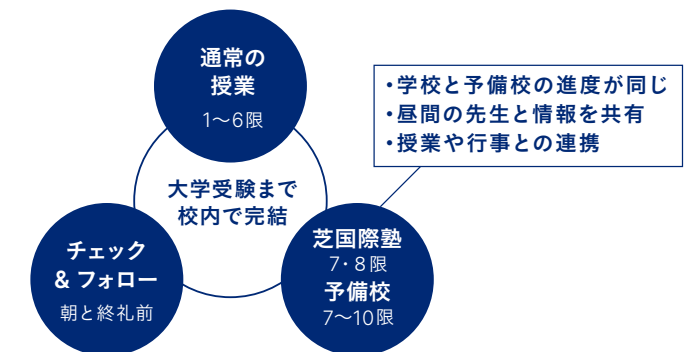
一人ひとりに寄り添うための「カンファレンス」

模擬試験終了後、学年ごとに担任と進学指導担当が集まり、カンファレンスを実施。模試の結果をもとに、科目の中でどの部分に弱点があるのか分析し、今後の課題を教員全体で共有し、指導にあたります。



大学受験勉強は校内で完結！ 基本の完成度を高める学習

本校では、1～6限の授業で「基本の完成度を高める」ことを重要視し、放課後サポートで受験対応力を身につけます。基本＝教科書の内容ではありません。基本＝原理原則を徹底的に理解することです。「なぜそうなのか」を理解することは、教科への興味関心やモチベーションを高めることにもつながります。それが最終的に、進路実現の結果として現れます。



Focus!

海外大学受験も強力にサポート

SAT対策講座

SATはアメリカなどの大学を受験する際に必要となるテストです。本校では放課後に希望者を対象に対策講座を実施し、一人ひとりの目標に合わせて指導します。

海外大学への進学をサポート

「UPAS海外大学進学協定校推薦制度」は、高校在学中に海外大学の英語要件をクリアすることで、語学学校を経由せずに海外大学へ直接進学する仕組みです。(一般的な海外進学で求められるSATやエッセイが基本的には不要)

UPAS協定大学

アメリカ (50校)

Grand Valley State University
Queens College, CUNY
San Francisco State University
University of Massachusetts,
Dartmouth ほか

オーストラリア (9校)

Griffith University
University of Sydney
University of South Australia ほか

イギリス (9校)

University of York
University of Essex
City, University of London
University of Westminster ほか

カナダ (2校)

Simon Fraser University
University of Manitoba

第一期生に聞いた！

CROSS×TALK

中学のクラス担任を務める萩原先生と芝国際第一期生としてこの春入学した1年生たちが本音でトーク！入学して約2ヶ月。誕生したばかりの芝国際で毎日みんなが感じていること、頑張っていることなど、たくさん話してくれました。



英語科 国際部主任
コスモ科主任
萩原 夏子先生

Sさん
ロボット同好会とアート部に熱中しています！

Kさん
プログラミングが好きなので
ロボット同好会に入会予定です！

Yさん
新しくできたeスポーツ部の活動を楽しんでいます！

Bさん
英語の授業でみんなに本を紹介する時間が楽しい！

TOPIC

1

芝国際に入学を決めた一番の理由を聞かせて！

Sさん 海外生活で英語を身につけていたので、学校生活の中でも英語を活かせる学校に行きたいと思って選びました。

Yさん 僕は将来、海外で働きたいと思っています。海外にいる間は英語ができていたけれど、帰国して英語を使う機会が減ってしまったので、もう一度しっかり英語力を強化して、夢に近づきたいと思いました。

Bさん 私は海外の大学に行きたいと思っています。海外で暮らしていた時と比べると英語力の低下を感じたので、英語にたくさん触れられる芝国際で学んで、夢を叶えたいと思いました。

Kさん 説明会で、生徒と一緒に学校を創っていけると聞いたことと、設備が充実しているところが魅力的だと思いました。

萩原 それぞれ、芝国際の良いところを見つけて入学を決めてくれたんですね。ありがとう！では次に、いよいよ入学式を迎えた当日の気持ちを聞かせてもらえますか？

Sさん 学校に着くまではすごく緊張していたけれど、先生たちが優しく、すぐにリラックスして楽しめました。

Bさん 入学式の入場前に緊張しながら列に並んでいたら、同じ列にいたクラスメイトが話しかけてくれて、すぐに友達になりました。

Yさん 新しい学校の一期生ということで、これから学校の歴史を創っていくぞ！という意気込みでいっぱいでした。

Kさん 私は人見知りなので、最初は友達ができるか不安でした。でも、入場前の並んでいる時に話しかけてくれた子のおかげで緊張が解けて「学校生活を頑張っていけそう！」と思えました。

萩原 周りはお互いに知らない子ばかりだったけれど、それを乗り越えて新しくできた友達と学校創りに取り組んでくれていて嬉しいです。

TOPIC

2

芝国生としての初活動！オリエンテーション合宿の成果を教えて！

萩原 入学してすぐに2泊3日のオリエンテーション合宿がありましたね。いろいろな活動をしたんですが、その中でもクラス目標づくりはどうでしたか？

Bさん 笑えるクラスにしたいねという意見から、笑顔という案が出ました。

Kさん 私たちのクラスは笑顔と挨拶と自由かな。挨拶はコミュニケーションの基本、笑顔は第一印象を決めるし、自由は芝国際の一期生だからこそ自由にチャレンジするクラスにしたいという思いです。

Yさん 「イジメなし」というワードも出て、クラスで考える良い機会にもなりました。

Sさん 友達同士で応援し合えるクラスになったら、勉強や試験も頑張れそうという話から「応援」という案も出ました。

萩原 「切磋琢磨」ということだね。とても素敵なクラス目標です。ところで始まったばかりのクラスで、話し合いはうまく進みましたか？

Sさん 僕のクラスでは出てきた案をボードに書き出して、みんなですべてにYES/NOの紙を貼っていくというやり方をしました。

Bさん まずはグループごとで意見をまとめ、その後クラス全体で各グループの似た案をまとめました。

萩原 いろいろな工夫で意見を出し合える雰囲気づくりができたんだね。3日間の合宿で、他に印象的だったことはありますか？

Yさん 高校生と一緒に謎解きにチャレンジする「芝国GO」が楽しかったです。あだ名を付け合うくらい高校生と仲良くなれました。

Kさん 私も高校生と話せたのは嬉しかった！勉強のことや高校のクラスの様子などを話してくれて、自分の3年後が想像できました。

萩原 他にも部活動など高校生と交流を持てるチャンスがたくさんあるから、これから一緒に芝国際を創っていくのが楽しみです。

TOPIC

3

学校生活で今一番楽しいこと、入学して驚いたことを教えて！

Sさん 今一番楽しいことは、友達と話し合う時間がたくさんある地理やコスモの授業です。

Yさん 設備も充実していて、昼休みも授業も何もかも楽しい。これからの6年間でとても楽しみです。

Kさん 人見知りなので最初は不安だったけれど、今はびっくりするほどクラスがまとまっていて楽しいです。あとは、この学校ではみんな一生懸命勉強しているので、自分も頑張らないと！という気持ちに自然となれます。

Bさん クラスメイトだけでなく、今では他のクラスにも友達ができました。高校生とも積極的に交流していきたいです。

萩原 入学して驚いたことなどはありますか？

Kさん スーパーティーチャーの北原先生の技術の授業では、一人一台ずつロボットやドローンを出してくださると聞いてびっくりしました。理科の実験でも顕微鏡が一人一台使えるので、自分が見たいものをじっくり見られてすごく楽しいです。

Bさん 放課後も残って勉強できるので、友達と教室やラピュタ（図書室）で勉強会を開いたりできるのが嬉しいです。

Sさん 常にネイティブの先生と触れ合えるのがいいなと思います。

Yさん ネイティブの先生がたくさんいてどの先生も個性的なので、先生と親しく会話するのが楽しいです。

TOPIC

4

6年間で挑戦したいこと、そのために学んでいきたいことは？

Yさん 勉強も部活動も頑張りたいし、一期生として学校創りに力を入れて、二期生・三期生にとっていい学校、いい環境にしたいです。卒業した時に「楽しかったな」と振り返れる学校生活を目指します。

Sさん 部活動の部長や委員長にチャレンジしたり、高校生や他のクラスの人など、たくさん友達をつくらしていきたいです。

Bさん この学校でITの力を身につけて、実践的に使いこなせるように一生懸命学んでいきたいです。

Kさん 技術の授業でExcelを使っていると、妹が感心して「私も芝国際に行きたい！」と言っていたので、後輩たちにいい学校だなと思ってもらえる学校を創りたいです。

萩原 みんなの挑戦したいことや良い学校を創ろうという気持ちが聞けて、とても嬉しいです。一緒にいい学校を創っていきましょうね。

AfterTalk

～生徒との対談を終えて～

『私が感じた芝国一期生のエネルギー』

生徒たちを見てみると「一期生がこの学校の歴史を創っていくんだ」という強い意志を感じます。小学校ではできなかったことも、この学校ならば挑戦するチャンスがあることをすでに感じ取っていることに驚きます。勉強に関しても、放課後になると図書室や教室で自習したり教え合ったりする姿をたくさん見ます。とても理想的な学校生活です。自分たちで学校を良くする＝学習環境が良くなる。それが結果的に学力の向上、夢の実現にもつながります。学校創りという活動がなぜ子どもたちにとって良いのか、今回生徒たちとじっくり話してみて改めて確信したと同時に、本校の教育指針である「挑戦・行動・突破そして貢献」をこの生徒たちならきっと実現できると感じました。



英語科 国際部主任／
コスモ科主任
萩原 夏子

SCHOOL

スクールライフ



多様な仲間が集う学び舎は「小さな地球」

この校舎には、生徒たちの好奇心や学習意欲を刺激し、創造力をかきたてる仕掛けが詰まっています。さまざまなバックグラウンドを持つ仲間とつながり、学び合う空間は、いわば「小さな地球」です。



Japanese Culture Center



Arena



Play Ground



Class Room

LIFE

安心の防犯・防災体制を整えています。

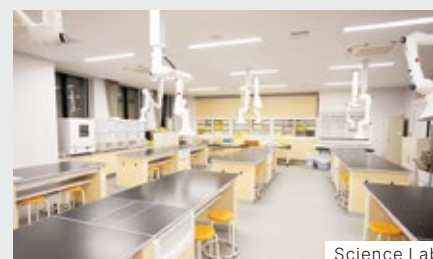
□防犯

24時間警備員常駐／入退室 登下校・連絡メッセージサービス 安心でんしよぼと／カメラ、オートロックなどの機械警備／警察直結の非常通報ボタン／入口警備員配置(不在時はロック)／来客者名簿、来校者証／生徒向け防犯教室

□防災

耐震校舎／緊急地震速報装置／メール配信／優先電話回線／防災用品(非常用電源、発電機、消火器、非常食および飲料水(3日分)、食器セット、保温具、寝具、投光器、ポータブルトイレ、使い捨て簡易トイレ、防災頭巾・タタメット、生理用品)、救急工具セット／救急衛生セット／避難訓練／経路別集団下校班編成／救急救命訓練(AED含む)

4つのラボで、多彩な学びを実現しています。



Science Lab



Cooking Lab



Art Lab



Mode Lab



Laputa(library)

生徒の一日

- 8:15~8:30
授業前のチェック・朝読書・HR
7:00から入校できます。
- 8:40 ~ 9:30 1限
9:40 ~ 10:30 2限
10:40 ~ 11:30 3限
11:40 ~ 12:30 4限
土曜日は4限までです。
- 12:30~13:15
昼休み
各自、お弁当を食べます。
12:45~13:10はアリーナと屋上を開放しています。
- 13:20 ~ 14:10 5限
14:20 ~ 15:10 6限
- 15:15~15:30
授業後のフォロー・HR
16:15~
部活動・芝国際塾
- 18:00
最終下校 ※土曜日は17:00
20:10
芝国際予備校下校(高校)

Club

新しく創る部活動は同好会からスタート。要件を満たすと、部活動として認められます。すでに、多くの同好会が立ち上がっています。

文化部	運動部	同好会・サークル	
演劇部	バスケットボール部	弓道同好会	カバーダンス同好会
日本文化部	バドミントン部	旅行同好会	ビジネスモデル研究同好会
軽音楽部	ダンス部	ボランティア同好会	ボカロ制作同好会
吹奏楽部	剣道部	写真同好会	モルック同好会
英語部	卓球部	DTM同好会	映像制作同好会
美術部	ソフトテニス部	サイエンス同好会	音楽ゲーム同好会
調理部	硬式テニス部	ICT同好会	水泳同好会
eスポーツ部	サッカー部	ロボット同好会	競技かるた同好会
	バレーボール部	アウトドア同好会	投資サークル

SCHOOL UNIFORM

制服

Concept / コンセプト

Universe

ベースカラーは濃紺です。生徒たちの可能性を、無限に広がる宇宙カラーで表現しました。スカートは、宇宙から見た美しい地球を表現した赤(太陽)、茶(大地)、緑(森)のチェック、スラックスは、濃紺とチャコールグレーの千鳥格子をベースに、赤(太陽)と青(海)の格子をあしらったチェックです。生徒の多様性を考え、ボトムスはスカートとスラックスから選択可能です。

Winter Style



Summer Style



Items

体操着以外の小物は、オプションで購入できます。自分で考えて、制服を着こなしましょう。

1 体操着



2 ポロシャツ



3 ニットベスト



4 その他



Message

理事長からのメッセージ

本校は1903年「私立東京高等女学校」として港区芝に開校し、そこから約120年間、建学の精神と教育理念を守り運営してきました。一方で近年、社会は大きく変容しており、グローバルでSDGs達成のために技術や知識、倫理、そして教育のアップデートも求められています。それに対応していくためには、伝統を「継承」するだけでなく、時代に合わせて「進化」していかなければいけません。そこで持続可能な社会、人々の多様な希望を受け入れる「希望循環型社会」をつくる人材を育成していくために、新しい学校の開校を決めました。現在は、知識はWebで、思考も自動生

成AIで外部化が開始され、そのことを前向きに受容しつつ、生徒のみなさんが生きる未来を自ら思考、想像して、新しい可能性や創造性を生み出していくことを体験してほしい。そして、国境、人種、自然などを越境するために、人間性を表す本校の理念「人の中なる人となれ」を多様性の絆として、人間らしい五感などで実感する大切さなども学んでほしい。生徒も、保護者も、教職員も、卒業生もその理念を共にする共同体であればと願っています。

学校法人東京女子学園 理事長 高津稲穂

学校長からのメッセージ

私たちの願いは、生徒一人ひとりが
幸せな人生・豊かな人生を送ることです。
そのためには、生徒自身の周りの人や
地球全体も幸せになる必要があります。
本校が実践する世界標準の教育が
目指す学びのゴールは、
コミュニケーション力をつけることなく、
コミュニティを創り出せる人材を育てること。
生徒たちにはさまざまなことに挑戦・行動・突破し、
世界と未来に貢献できる力を
身につけてほしいと考えています。

学校長 山崎 達雄



History 沿革

- 1902 ● 12月 女子教育の重要性を痛感した棚橋一郎、高津鯉三郎、小川銀次郎、吉岡哲太郎、實吉益美、山本宣喚、杉浦鋼太郎、太田實の8氏が私立高等女学校の設立を計画。
[明治35年]
- 1903 ● 4月 棚橋絢子を校長に迎え、高等女学校令による4年制の府下最初の私立高等女学校として私立東京高等女学校開校。生徒83名、教員11名。
[明治36年]
- 5月 梅花を校章に採用する。
- 1938 ● 6月 財団法人東京高等女学校に改組。
[昭和13年]
- 1939 ● 9月 棚橋絢子名誉校長101歳で永眠。訃報がニューヨーク・タイムスに掲載される。
[昭和14年]
- 1948 ● 3月 学制改革に伴い、校名を東京女子中学校・東京女子高等学校に改称する。
[昭和23年]
- 1951 ● 4月 学校法人東京女子学園に改組する。
[昭和26年]
- 1980 ● 8月 第1回海外研修をアメリカ・ワシントン州シアトル近郊で実施する。
[昭和55年]

- 1982 ● 4月 高校の新教育課程実施。大幅な選択制を導入。
[昭和57年]
- 1989 ● 7月 アメリカ・ワシントン州より短期留学生を受け入れる。
[平成元年]
- 1991 ● 4月 校名を東京女子学園中学校・東京女子学園高等学校に改称する。高等学校に国際・英語コースを開設する。
[平成3年]
- 1992 ● 7月 国際・英語コース海外語学研修をアメリカ・カリフォルニア大学アーバイン校で実施する。
[平成4年]
- 2003 ● 11月 創立100周年記念式典を挙行政。
[平成15年]
- 2005 ● 1月 オーストラリア3カ月留学を実施。
[平成17年]
- 2009 ● 1月 「校内予備校」開設。
[平成21年]
- 2016 ● 3月 セブ島(フィリピン)英語研修を実施。
[平成28年]
- 2017 ● 6月 タブレット端末を利用した教育改革に着手。
[平成29年]
- 2023 ● 4月 創立120周年。芝国際中学校・高等学校誕生。
[令和5年]